

*The 41st Japan Wind and Percussion Competition*

# 2026年 第41回 日本管打楽器コンクール

## 《開催要項》

内閣総理大臣賞（予定）・文部科学大臣賞・東京都知事賞  
全部門の第1位に文部科学大臣賞・東京都知事賞を授与

### 開催部門

オーボエ・クラリネット・トランペット・マリンバ



JAPAN WIND  
AND  
PERCUSSION  
COMPETITION

### ■開催期間

2026年8月3日（月）～8月21日（金）  
第一次予選・第二次予選・本選

### ■開催会場

オーボエ部門：昭和音楽大学  
クラリネット部門：尚美ミュージックカレッジ専門学校  
トランペット部門：武蔵野音楽大学  
マリンバ部門：東京音楽大学

### ■特別大賞演奏会及び表彰式

日時：2026年8月31日（月）  
会場：かつしかシンフォニーヒルズ 大ホール  
共演：藝大フィルハーモニア管弦楽団  
指揮：山下 一史

Japan Musical Education and Culture Promotion Society  
主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

# 2026年 第41回日本管打楽器コンクール

## —開催趣旨—

公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで管楽器及び打楽器の各分野から、国際的視野に立ち有能なソリストを発掘し、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とするものです。

## —ご挨拶—

「日本管打楽器コンクール」は、1984年の第1回開催以来、全管打楽器部門を実施する世界にも稀有なコンクールとして高い評価を賜り、若き演奏家の登龍門として幾多の優れた人材を世に送り出し、輝かしい成果を収めて参りました。

これまでの参加者は23,600名を超え、海外及び国内のオーケストラ団員として400名以上、さらに音楽大学並びに音楽教育の分野においては教授・講師など約250名を輩出いたしております。

また、その多くが吹奏楽指導者としても広く活躍し、日本の管打楽器分野における普及・発展及び人材育成に多大なる貢献を果たして参りました。

これらの実績と成果が高く評価され、特別大賞演奏会及び表彰式におきましては、各開催部門第1位入賞者4名に対し、文部科学大臣賞及び東京都知事賞が授与される運びとなっております。

また今回は、特別のご協力を賜り、オーボエ部門を昭和音楽大学、クラリネット部門を尚美ミュージックカレッジ専門学校、トランペット部門を武蔵野音楽大学、マリimba部門を東京音楽大学の4会場において開催いたします。

本コンクールに、将来を担う多くの若き演奏家が志高く参集されますことを心より期待申し上げますとともに、関係各位におかれましては、今後とも一層のご支援とご高配を賜りますようお願い申し上げます、ここにご挨拶といたします。

公益財団法人 日本音楽教育文化振興会  
会長 赤松 昌代

## ■開催日時・会場スケジュール

※運営状況により、開催時間が前後する可能性がありますので予めご了承下さい。

### ○オーボエ部門 会場：昭和音楽大学（神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1）

（第一次予選・第二次予選：汎用スタジオ／本選：ユリホール）

第一次予選	2026年8月 6日（木）～ 7日（金）	9：00～
第二次予選	2026年8月 8日（土）	9：00～
本 選	2026年8月 9日（日）	13：00～

### ○クラリネット部門 会場：尚美ミュージックカレッジ専門学校（東京都文京区本郷 4-15-9）

（第一次予選・第二次予選・本選：バリオホール）

第一次予選	2026年8月 3日（月）～ 5日（水）	9：00～
第二次予選	2026年8月 7日（金）	9：00～
本 選	2026年8月 8日（土）	13：00～

### ○トランペット部門 会場：武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢 1-13-1）

（第一次予選・第二次予選・本選：ブラームスホール）

第一次予選	2026年8月10日（月）～12日（水）	9：00～
第二次予選	2026年8月14日（金）	9：00～
本 選	2026年8月15日（土）	13：00～

### ○マリンバ部門 会場：東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス（東京都目黒区上目黒 1-9-1）

（第一次予選・第二次予選・本選：TCM ホール）

第一次予選	2026年8月17日（月）～18日（火）	9：00～
第二次予選	2026年8月20日（木）	9：00～
本 選	2026年8月21日（金）	13：00～

### ○特別大賞演奏会及び表彰式

日 時	2026年8月31日（月） 17：00～
会 場	かつしかシンフォニーヒルズ 大ホール（東京都葛飾区立石 6-33-1）
指揮・共演	山下 一史 / 藝大フィルハーモニア管弦楽団

特別大賞演奏会 リハーサル（各開催部門第1位入賞者及びオーケストラ）  
2026年8月30日（日）（非公開）

## ■後 援

文部科学省、外務省、駐日韓国大使館 韓国文化院、東京都、文京区、文京区教育委員会、練馬区、練馬区教育委員会、台東区、台東区教育委員会、目黒区、川崎市、川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、他（順不同）

## ■特別協力

東京藝術大学、昭和音楽大学、武蔵野音楽大学、東京音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校（順不同）

## ■協 力

日本オーボエ協会、一般社団法人日本クラリネット協会、日本トランペット協会（順不同）

## ■協賛大学

京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、国立音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、東邦音楽大学、尚美学園大学、名古屋芸術大学、相愛大学音楽学部、くらしき作陽大学音楽学部、エリザベト音楽大学、他（順不同）

## ■協賛企業（予定）

株式会社図書出版、きらぼし銀行神田支社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン、株式会社ドルチェ楽器、日本ダブルリード株式会社、株式会社セントラル楽器、パール楽器製造株式会社、株式会社コマキ楽器、株式会社こおろぎ社、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、他（順不同）

## ■表彰及び賞金

### ○内閣総理大臣賞（予定）：（特別大賞授賞者）

日本管打楽器コンクールの各開催部門第1位入賞者が特別大賞演奏会にて、各開催部門審査委員長及び特別審査委員により特別大賞を決定します。特別大賞授賞者には、内閣総理大臣賞（予定）が授与されます。特に「内閣総理大臣賞（予定）」につきましては、意義のあるコンクールとして評価され、多くの実績・成果を挙げている本コンクールならではの権威のある賞です。

### ○文部科学大臣賞：（各開催部門第1位入賞者）

特別大賞演奏会表彰式にて、各開催部門第1位入賞者4名に、文部科学大臣賞が授与されます。

### ○東京都知事賞：（各開催部門第1位入賞者）

特別大賞演奏会表彰式にて、各開催部門第1位入賞者4名に、東京都知事賞が授与されます。

### ○別賞：（特別大賞演奏会 聴衆賞）

特別大賞演奏会に出演した各開催部門第1位入賞者の中から選ばれ、聴衆の投票により特に感銘を受けた奏者に贈ります。

### ○賞金（各部門）

第1位 70万円 第2位 30万円 第3位 10万円 入選 5万円（4位、5位）

審査規定により、本選に入賞した各部門の入賞者には、審査委員署名入りの賞状及び上記の賞金を贈呈します。

## ■運営役員及び審査委員

運営委員長	尾高 忠明	（NHK交響楽団正指揮者）
運営副委員長	石渡 悠史	（一般社団法人日本サクソフォン協会顧問）
	望月 正樹	（公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事）
運営参与	吉井 實行	（公益社団法人日本演奏連盟常任理事）
運営実行統括	石渡 悠史	（一般社団法人日本サクソフォン協会顧問）
運営実行委員長	井上 順平	（日本トロンボーン協会顧問）
運営実行副委員長	高久 進	（一般社団法人日本フルート協会常任理事）
運営委員	辻 功	（昭和音楽大学客員教授）
	武田 忠善	（国立音楽大学招聘教授）
	津堅 直弘	（東京音楽大学客員教授）
	菅原 淳	（東京音楽大学客員教授）

## ■各審査委員一覧（五十音順に掲載）

### ○オーボエ部門

審査委員長	辻 功	(昭和音楽大学客員教授)		
審査委員	蠣崎 耕三	(桐朋学園大学教授)	北島 章	(日本オーボエ協会顧問)
	高山 郁子	(京都市交響楽団首席)	広田 智之	(東京都交響楽団首席)
	古部 賢一	(東京音楽大学教授)	吉村 結実	(NHK交響楽団首席)

### ○クラリネット部門

審査委員長	武田 忠善	(国立音楽大学招聘教授)		
審査委員	伊藤 圭	(NHK交響楽団首席)	エマニュエル・ヌグー	(東京交響楽団首席)
	四戸 世紀	(日本クラリネット協会会長)	関口 仁	(昭和音楽大学客員教授)
	野田 祐介	(東京音楽大学副学長)	三界 秀実	(東京藝術大学教授)

### ○トランペット部門

審査委員長	津堅 直弘	(東京音楽大学客員教授)		
審査委員	奥山 泰三	(東京佼成ウインドオーケストラ)	菊本 和昭	(NHK交響楽団首席)
	神代 修	(大阪教育大学教授)	高橋 敦	(東京都交響楽団首席)
	栃本 浩規	(東京藝術大学教授)	佛坂 咲千生	(武蔵野音楽大学教授)

### ○マリンバ部門

審査委員長	菅原 淳	(東京音楽大学客員教授)		
審査委員	小川 佳津子	(武蔵野音楽大学講師)	神谷 百子	(東京音楽大学教授)
	名倉 誠人	(ソロ・マリンバ奏者)	西久保 友広	(読売日本交響楽団)
	布谷 史人	(ドイツ国立デトモルト音楽大学講師)	藤井 むつ子	(マリンバ奏者)

### ○特別審査委員

大塚 直哉	(チェンバロ奏者)	北爪 道夫	(作曲家)
下野 竜也	(指揮者)	須川 展也	(サクソフォーン奏者)
東条 碩夫	(音楽評論家)		

## ■参加の手続きについて

- 参加資格 1988年（昭和63年）4月2日以降に出生の者。  
ただし、このコンクールで過去に第1位入賞者の参加は認められません。
- 募集人員  
オーボエ部門 160名                      クラリネット部門 230名  
トランペット部門 210名                      マリンバ部門 140名
- 受付期間 2026年5月8日（金）15時～6月5日（金）18時まで  
※定員になり次第締め切ります。
- 申込方法 公式ホームページ内の新規マイページ登録を行い、受付期間内に申込みをして下さい。  
参加承認の通知受領後、参加料の支払いをして下さい。  
※1つでも不備がある場合は、受付出来ませんのでご注意ください。
- 参加者の義務 運営委員会より指定された日時並びに開催楽器部門会場の所定の場所に出場者カードを持参し、  
伴奏者同伴にて集合して下さい。尚、参加当日、棄権の場合はご連絡下さい。
- 旅費・滞在費 参加地への往復旅費及び滞在費は、参加者の個人負担とします。
- 演奏の方法 (1) 演奏方法については本要項の課題曲の注意事項に遵守するものとします。  
(2) 演奏時間については、運営委員会の指示に従って行います。  
(3) 第一次予選・第二次予選・本選は一般無料公開とします。
- 伴奏 ピアノ伴奏者は参加者自身で、第一次予選・第二次予選・本選のすべてにおいてご用意下さい。  
申込みフォームにて、伴奏者の氏名・連絡先を入力し、顔写真をアップロードして下さい。  
尚、ピアノ伴奏者の譜めくりは、参加者でご用意下さい。  
※伴奏者を変更する場合は、事前に「伴奏者変更申請フォーム」より手続きして下さい。  
申請時には、変更後の伴奏者の氏名・連絡先・顔写真データの提出が必要です。  
**伴奏者変更申請の締め切り：2026年7月29日（水）まで**
- 審査方法 審査は第一次予選・第二次予選を経て、本選にて入賞を決定します。  
また、入賞者による特別大賞演奏会の審査に関しては運営委員会で定めます。
- 注意事項 (1) 購入していない楽譜の使用は、著作権上の問題が生じますので使用を禁止します。  
楽譜の使用については参加者・伴奏者ともに紙媒体のみとします。（電子機器類の使用不可）  
(2) 申込み後の課題曲・選択曲の変更は認められません。  
(3) 参加者は、他の楽器部門の日程を把握した後、伴奏者へ依頼を行って下さい。  
(4) 本コンクールはすべて日本語での開催となります。通訳等の対応はしておりませんので、  
参加者が必要に応じて用意して下さい。  
(5) 開催期間に自然災害（台風等）が発生し、各交通機関が計画運休した場合は、止むを得ず  
開催日の前後に振替える場合がありますので予めご了承下さい。  
(6) 本コンクールの入賞者は、本財団主催以外の演奏会並びに企業企画の催物・広告等に演奏・  
参加する場合は、2026年8月31日より向こう1年間、本財団の事前了解を得なければ  
なりません。  
(7) 本コンクールに伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は主催者の公益財団法人  
日本音楽教育文化振興会に帰属します。また、主催者がこれを利用することについて異議  
を述べることはできません。  
1. ラジオ、テレビでの放送またはインターネットでの配信等の公衆送信をすること。  
2. 演奏録音・録画物を複製または販売をすること。  
3. 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。  
4. 本財団ホームページ等による紹介。

申込み手順	
① 新規マイページ登録 (初回のみ)	<p>受付期間内に下記 URL より、マイページを作成して下さい。(初回のみ)</p> <p><a href="https://www.jmecps.or.jp/app/register">https://www.jmecps.or.jp/app/register</a></p> <p>※登録したメールアドレス宛に5分以内にワンタイムパスワードが送信されます。 ワンタイムパスワードを入力するとマイページ登録が完了します。</p> <p>※「@jmecps.or.jp」からのメールを受信できるよう、予め設定して下さい。</p>  <p>マイページ登録</p>
② コンクール申込み	<p>マイページにログインした状態で、下記「日本管打楽器コンクール」ホームページより「お申込みフォーム」へお進み下さい。</p> <p><a href="https://jwpc.jmecps.or.jp/">https://jwpc.jmecps.or.jp/</a></p> <p>※予め必要書類をご準備の上、ご登録下さい。</p>  <p>日本管打楽器コンクールHP</p>
③ 各情報の入力	<p>各項目をご入力下さい。</p> <p>※入力内容に誤りがないか十分ご確認の上、ご入力下さい。</p> <p>※申込み完了後、第二次予選選択曲の変更は認められません。</p>
④ 参加者及び伴奏者の写真	<p>基本情報入力後のページにて、写真をアップロードして下さい。</p> <p>※上半身・正面から撮影したものを使用して下さい。</p> <p>※お申込み日より6ヶ月以内に撮影したものに限りです。</p> <p>※画像は700×1000ピクセル以上(横×縦)として下さい。</p> <p>※拡張子は「jpg」「png」「webp」または「heic」をご使用下さい。</p> <p>※著作権による制限がないものをアップロードして下さい。</p>
⑤ 生年月日が証明できる書類	<p>証明書類をアップロードして下さい。</p> <p>【例】学生証／パスポート／運転免許証／住民票(6ヶ月以内)／マイナンバーカード等</p> <p>※有効期限が切れているものは無効です。健康保険証は対象外とします。</p> <p>※画像は1000×700ピクセル以上(横×縦)として下さい。</p> <p>※拡張子は「jpg」「png」「webp」または「heic」をご使用下さい。</p>
⑥ 申込み内容の最終確認	<p>すべての入力完了後、最下段の「確認する」をクリックして下さい。</p> <p>最終確認ページの内容をご確認の上、【この内容で申込む】をクリックすると完了です。</p>
マイページにログイン	<p>登録後に再度ログインする場合は、下記 URL よりログインして下さい。</p> <p><a href="https://www.jmecps.or.jp/app/login">https://www.jmecps.or.jp/app/login</a></p> <p>※登録メールアドレス宛に5分以内にワンタイムパスワードが送信されます。</p> <p>※ログイン後、「日本管打楽器コンクール」の申込み内容が確認できます。</p>  <p>マイページログイン</p>
参加承認可否の連絡	<p>申込み内容確認後、参加承認可否をメールにて通知いたします。</p> <p>※各部門とも先着順で受付け、定員になり次第締め切ります。</p> <p>※書類不備がある場合は受付けできません。書類がすべて揃った時点での受付けとなります。</p> <p>※電話での参加承認確認のお問い合わせは受付けておりません。予めご了承下さい。</p>
参加料の振込み	<p>参加承認通知の受領後、7日以内に参加料35,000円(税込み)を指定銀行口座に振込みをして下さい。</p> <p>※手数料は本人の負担とします。</p> <p>※期日までに参加料が支払えない場合は、不参加とみなす場合があります。</p> <p>※参加料はいかなる理由があっても返金しません。</p> <p>※参加料の納付をした時点で参加の決定とさせていただきます。</p> <p>【マリンバ部門の楽器提供に伴う別途費用について】</p> <p>コンクール期間に提供する楽器とその音盤破損費用として、第一次予選の受付の際に、参加者一人あたり別途2,000円(税込み)をお支払頂きますので予めご了承下さい。</p>
出場者カードの発行	<p>演奏の日時は、運営委員会により開催部門ごとに決定され、7月上旬から中旬頃、出演番号、集合時間、演奏時間等を記載した出場者カードを送付します。</p> <p>※縦50mm×横40mmの写真を必ず貼り、当日受付に提示して下さい。</p> <p>※写真が貼っていない出場者カードは、参加出来なくなる場合がありますので、十分ご注意下さい。</p>

## ■ 2026 年第 41 回日本管打楽器コンクール 規約

### 第一章 総則

#### (名称)

第 1 条 このコンクールの名称は「日本管打楽器コンクール」と称し、西暦年度と通算回数を冠する。略称 J W P C (JAPAN WIND AND PERCUSSION COMPETITION) と称する。また、このコンクールは毎年開催する。

#### (主催)

第 2 条 このコンクールは公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催し、運営本部は本公益財団事務局に置かれる。また本コンクール開催並びに参加者の演奏等に関するすべての権利は、公益財団法人日本音楽教育文化振興会に帰属する。

#### (目的)

第 3 条 このコンクールは管楽器及び打楽器の各分野において、国際的な視野に立ち、有能なソリストを発掘し、優秀な人材育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。

#### (内容)

第 4 条 このコンクールは、各管打楽器の種類に属するフルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリンバの中から 4 部門を選び、すべての楽器部門にわたって開催する。

#### (運営委員会)

第 5 条 運営委員会は、組織・運営・予算等を諮り、責任ある開催運営を行う。

2 本コンクール開催にあたり、社会情勢並びに音楽界の趨勢を洞察し、運営委員長のもと優れた理念による運営を図れる運営委員を選出する。

3 運営委員会は、円滑なコンクール運営を図るため、運営委員より実行委員長並びに実行副委員長の選出を行う。

4 運営委員会は、厳正なる審査・検討のもと各部門審査委員長の選出を行う。

5 各部門審査委員の選出について、各部門審査委員長は各部門審査委員候補を推薦し、運営委員会において厳正なる審査・検討を行い、各部門審査委員の選出・決定を行う。

6 各部門課題曲の選考等について、各部門審査委員長は運営委員会にて了承を得る。

#### (運営実行委員)

第 6 条 運営委員会は、必要と判断した楽器部門の場合のみ、円滑なコンクール運営を図るため、その楽器部門における専門知識を有する者を選出し、実行委員とする。

#### (各部門審査委員長)

第 7 条 優れた各部門審査委員長の選出は運営委員会で行う。選出された各部門審査委員長は運営委員会との連携により、各当該年度の運営委員会構成メンバーとして、開催年度の楽器部門の責任ある運営にあたる。

#### (特別協力)

第 8 条 このコンクール開催にあたり特別協力である大学及び専門学校を選出し、開催時の会場提供と運営協力を依頼する。特別協力の依頼の際は、開催年度・開催楽器部門の特性を考察し、特定の大学及び専門学校関係者に偏ることのない審査委員選出を行う。尚、運営委員及び審査委員長は各特別協力開催会場でのコンクール開催期間の運営の責任を有する。

### 第二章 参加及び出場

#### (参加資格)

第 9 条 このコンクールの参加資格は、1988年4月2日以降、出生の者とする。但し、このコンクールで過去に第1位入賞者の参加は認められない。

#### (申込方法)

第 10 条 このコンクールの参加者は、申込みに規定事項を記載し、生年月日が証明できるものを添付して、期日までに申込みをしなければならない。

#### (参加の承認)

第 11 条 前条で規定した書類到着次第、事務局より定員内外の通知を行う。定員内であれば、参加希望者は通知到着後、7日以内に参加料35,000円を支払わなければならない。その到着を以て参加を承認したものとする。申込み後、参加を取り消す場合があっても、払い込まれた参加料は返金しない。

#### (出場者カードの発行)

第 12 条 参加承認がなされた後、運営委員会の決定による受付番号・出演番号・集合時間・演奏時間等を記載した出場者カードを発行し参加者に通知する。

(演奏日時の通知)

第13条 演奏日時は締め切り後、参加者に通知する。

(参加者の義務)

第14条 参加者は運営委員会より指定された日時並びに開催楽器部門会場の所定の場所に出場者カードを持参し、伴奏者同伴にて集合しなければならない。また事情により棄権する場合は、事前にその旨連絡を要する。

2 本コンクールにおける外国語による通訳の用意は行わない。尚、通訳を必要とする場合は参加者が用意し、必ず演奏規定を遵守することを要する。

3 マリンバ部門はコンクール期間に提供する楽器とその音盤破損費用として参加者一人あたり、別途2,000円を第一次予選の際に支払わなければならない。

(旅費及び滞在費)

第15条 参加地への往復旅費及び滞在費は参加者の個人負担とする。

(演奏順序)

第16条 演奏の順序は、運営委員会で決定する。

(演奏規定)

第17条 演奏に関するすべての手段は、運営委員会の指示により行う。運営委員会で指定された演奏箇所を必ず演奏する。その際、演奏規定に違反した場合は失格とする。また、申込み後の課題曲・選択曲の変更は認められない。

2 演奏に当たっては、伴奏者も同様に注意事項並びに演奏前の確認を要する。

(演奏曲目)

第18条 演奏曲目に関しては、運営委員会の承認により決定する。

(審査)

第19条 演奏の審査は運営委員会で定めた審査規定により行う。

### 第三章 審査規定

(運営実行委員長・運営実行副委員長・各開催楽器部門審査委員長・各開催楽器部門審査委員の義務)

第20条 運営実行委員長及び運営実行副委員長は、開催楽器部門のすべてを統括・把握し、運営及び審査の指導を行う。

2 開催楽器部門審査委員長は、開催楽器部門において公正な審査運営を義務付け、その責任を負う。

3 審査委員は原則として、開催楽器部門審査委員長を含む7名により構成され、第一次予選・第二次予選・本選の審査にあたり、参加者の入賞・入選の選出にあたる。開催楽器部門の審査委員は第一次予選・第二次予選・本選の全出場者の審査を行わねばならない。(但し、外国より招聘する審査委員については、第二次予選より審査に加わる場合がある) また審査委員は審査権を放棄することは出来ない。

4 特別大賞演奏会の審査委員は、開催楽器部門審査委員長、特別審査委員として選出された若干名の音楽有識者の構成により行われ、特別大賞者の選出にあたり、表彰式に出席するものとする。

### 第四章 表彰

(表彰)

第21条 表彰に関しては、審査発表時に公表され、各官庁からの表彰状並びに各関係団体・審査委員からの特別表彰が行われ、賞金については、各部門に第1位70万円、第2位30万円、第3位10万円、入選者2名に5万円を授与する。本選に出場した者には、各部門に審査委員署名の賞状を贈呈する。

(特別大賞演奏会及び表彰式)

第22条 本コンクール最終にあたり、入賞者の表彰並びに各開催楽器部門第1位入賞者のため、入賞者特別大賞演奏会を開催する。

(付則)

一、本コンクールの入賞者が、当該年度の外部への出演をする場合は、特別大賞演奏会及び表彰式開催日を含む向う1年間は本財団に事前の許可を得なければならない。

一、本コンクールに伴う演奏に関わるすべての権利は、主催者の公益財団法人日本音楽教育文化振興会に帰属するものとする。また主催者がこれを利用することについて異議を述べることはできない。

1. ラジオ、テレビでの放送またはインターネットでの配信等の公衆送信をすること。

2. 演奏録音・録画物を複製または販売をすること。

3. 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。

4. 本財団ホームページ等による紹介。

一、本規約に関し、開催・運営・すべてに関わる変更がある場合は、運営委員会に諮り、理事会の了承を得る。

一、この開催要項に関して発生する問題は、日本語の本要項に基づき、かつ日本の法律に準拠して解決される。

一、外国語翻訳による規約条件に関して疑義が生じた場合は、日本語によるものが正文とする。

一、開催期間に自然災害(台風等)など不測の事態が発生した場合は、直ちに運営委員会で検討し速やかに対応する。

## ■課題曲について

### ●オーボエ部門

#### ◆第一次予選

##### <課題曲>

G.Ph.Telemann：無伴奏フルートのための12のファンタジー 第2番 a-moll TWV40:3 より Grave,Vivace,Adagio

[出版社：指定なし]

※ Grave,Vivace,Adagio の順序で演奏すること。

##### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

#### ◆第二次予選

下記の課題曲と選択曲の中から1曲を選び、課題曲選択曲の順序で演奏すること。

##### <課題曲>

R.Schumann：Drei Romanzen op.94 より 第1曲 [出版社：指定なし]

##### <選択曲>

① A.Doráti：Duo Concertante [出版社：指定なし]

② H.Dutilleux：Sonate [出版社：指定なし]

③ A.Ponchielli：Capriccio [出版社：指定なし]

④ A.Pasculli：Concerto sopra motivi dell'opera "La Favorita" di Donizetti [出版社：指定なし]

⑤ D.Milhaud：Sonatine [出版社：指定なし]

⑥ 北爪道夫：歌う葦 (Reeds Singing a Song) [出版社：指定なし]

⑦ 平尾貴四男：Sonate [出版社：指定なし]

##### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

#### ◆本 選

W.A.Mozart：Konzert C-dur KV 314 全楽章 [出版社：指定なし]

※カデンツァの形態については、任意とする。

##### 「注意事項」

・暗譜で演奏とし、ブラインド審査無しとする。

## ●クラリネット部門

### ◆第一次予選

#### <課題曲>

J.Françaix : Tema con variazioni より Tema, Var.2, Var.3, Cadence, Var.6 [出版社：指定なし]

※ Tema, Var.2, Var.3, Cadence, Var.6 の順序で演奏すること。

#### 「注意事項」

- ・時間になり次第、ベルの合図とともに演奏を終了すること。
- ・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆第二次予選

下記の課題曲と選択曲の中から1曲を選び、課題曲選択曲の順序で演奏すること。

#### <課題曲>

C.Debussy : Première Rhapsodie (全曲) [出版社：指定なし]

#### <選択曲>

- ① J.Brahms : Sonata No.1 op.120 第1楽章 [出版社：指定なし]
- ② J.Brahms : Sonata No.2 op.120 第1楽章 [出版社：指定なし]

#### 「注意事項」

- ・時間になり次第、ベルの合図とともに演奏を終了すること。
- ・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆本 選

W.A.Mozart : Konzert in A-dur für Klarinette und Orchester KV 622 全楽章 [出版社：指定なし]

#### 「注意事項」

- ・暗譜で演奏とし、ブラインド審査無しとする。

## ●トランペット部門

### ◆第一次予選

#### <課題曲>

V.Brandt : Concertpiece op.12 [出版社 : IMC]

※第 17 小節、2 拍目の最初の音である実音 G を F にすること。

※第 57 小節、2 拍目の形を 4 拍目と同じ形にすること。

※第 60 小節から第 72 小節までをカットし、2/2 の前まで演奏をすること。(2/2 以降は演奏しない)

※第 73 小節目のトランペットは上の実音 Es を吹くこと。

※B ♭ 管を使用すること。

#### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆第二次予選

下記の課題曲①②③の順序で演奏すること。

#### <課題曲>

① L.Mozart : Trumpet Concerto in D major 1st Movement [出版社 : 指定なし]

※ Piccolo Trumpet を使用すること。

※前奏カット、ソロの 3 小節前から演奏すること。

※カデンツァについては必ず演奏し、形態については任意とする。

② G.Enesco : Légende [出版社 : 指定なし]

※C 管を使用すること。

③ V.Brandt : Concertpiece op.12 (全曲) [出版社 : IMC]

※B ♭ 管を使用すること。

#### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆本 選

H.Tomasi : Concerto pour Trompette et Orchestre 全楽章 [出版社 : Alphonse Leduc]

#### 「注意事項」

・暗譜で演奏とし、ブラインド審査無しとする。

## ●マリンバ部門

### ◆第一次予選

下記の課題曲①②の順序で演奏すること。

#### <課題曲>

① J.S.Bach：無伴奏チェロ組曲 BWV1009（第3番）より Courante [出版社：指定なし]

※繰り返し無し。

※出版社の指定はないが、マリンバ用に編曲されたものを除く。

② 三善晃：組曲「会話」より 1. やさしいお話 2. よかったね、あれ……を何回も [出版社：音楽之友社]

#### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆第二次予選

下記の課題曲と選択曲の中から1曲を選び、課題曲選択曲の順序で演奏すること。

#### <課題曲>

一柳慧：森の肖像 [出版社：Schott Music]

#### <選択曲>

① 石井真木：飛天生動Ⅲ [出版社：Moeck/Mannheimer Musikverlag]

② 福士則夫：樹霊 [出版社：全音楽譜出版社]

③ 三善晃：リップル [出版社：全音楽譜出版社]

④ J.Schwantner：Velocities [出版社：Schott Music]

⑤ A.Thomas：Merlin [出版社：Shawnee Press]

⑥ N.J.Živković：Ilijaš [出版社：Gretel Verlag]

⑦ M.Burritt：Caritas [出版社：Keyboard Percussion Publications]

⑧ C.Z.Marján：Niflheim [出版社：Edition Svitzer]

#### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

### ◆本選

伊福部昭：ラウダ・コンチェルタータ 全楽章 [出版社：音楽之友社]

#### 「注意事項」

・暗譜の必要性は無しとし、ブラインド審査無しとする。

**公益財団法人日本音楽教育文化振興会  
日本管打楽器コンクール事務局**

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-15-9

TEL 03-3814-2977 FAX 03-3814-3302

<https://jwpc.jmecps.or.jp/> E-mail: [jmecps@jmecps.or.jp](mailto:jmecps@jmecps.or.jp)

